



平成29年度

# 海外事例で学ぶ 子育て支援のまちづくり ～フィンランドのネウボラ～

妊娠の初期から乳幼児期にかけて、子育て家族を継続的に支援をするため、自治体の子育て世代包括センターの全国展開が期待されています。

この研修では、このセンターが参照しているフィンランドのネウボラ(ワンストップ支援)と、国内の自治体の導入事例等を学び、受講者が各自の地域で子育て支援を実践するために、専門職間や地域ネットワークとの連携等の選択肢と戦略を考えます。

## 開催要領

**日程** 平成29年11月15日(水)～11月17日(金) (3日間)

**場所** 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

**対象**

- 市区町村・都道府県の職員で少子化対策、福祉、保健等に関心のある方
- 市区町村議会議員
- 少子化対策、福祉、保健等の分野で地方公共団体と協働実績があるNPOまたはNGOの職員の方で、地方公共団体から受講推薦を受けた方

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

**募集人数** 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

**宿泊** 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

**経費** 9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

**申込期限** 平成29年10月6日(金)まで

**申込方法** JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。  
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。  
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。  
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

**受講決定** 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

**事前課題** 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

## ● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906  
[e-mail] [kenshu@jiam.jp](mailto:kenshu@jiam.jp) [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

平成29年

11月  
15日(水)

- 11:00～ 入寮受付・昼食
- 12:30～ 開講・オリエンテーション
- 13:00～13:30 **演習導入** 自己紹介・情報共有
- 13:30～14:10 **講義・質疑応答** 国の施策に関する行政説明  
厚生労働省子ども家庭局母子保健課  
「子育て世代包括支援センター」についてのお話を中心に、母子保健に関する国の施策の現状と今後の動向についてお話しいたします。
- 14:25～17:00 **講義・質疑応答** フィンランドの子育て家族支援とネウボラ～日本への示唆～  
吉備国際大学大学院社会福祉学研究科 教授 高橋 睦子 氏  
フィンランドの子育て家族支援の制度の全体像を解説いただけます。また、ネウボラの特徴と改革の方向性を紹介していただき、日本の「子育て世代包括支援センター」の課題と可能性を考えます。
- 17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成29年

11月  
16日(木)

- 9:25～10:35 **講義・質疑応答** フィンランド社会のライフスタイル～家族と子育ての現状～  
フィンランド大使館広報部 プロジェクトコーディネーター 堀内 都喜子 氏  
フィンランドの国民の子育てに対する考え方について、国家の成り立ちや歴史的背景に触れながら解説いただけます。
- 10:50～12:00 **事例紹介①** 津山市子育て世代包括支援センターについて  
岡山県津山市こども保健部健康増進課 主任保健師 野村 知恵子 氏  
子育て支援に関する津山市の現状と課題、子育て世代包括支援センターの取組について、お話しいたします。
- 13:00～14:10 **事例紹介②** 妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を目指して  
千葉県浦安市こども部こども課 少子化対策室 室長 並木 美砂子 氏  
千葉県浦安市こども部こども課 少子化対策室 主任主事 山田 明子 氏  
浦安市では、少子化の改善や切れ目ない支援を目指し、平成26年度から全国に先駆けて、こどもプロジェクト事業(子育てケアプラン・子育て支援ギフト)を実施しています。この取組の背景や概要、利用者の声などについてご紹介いただけます。
- 14:25～15:35 **講義・質疑応答** 子育て世代包括支援の理念と課題  
吉備国際大学大学院社会福祉学研究科 教授 高橋 睦子 氏  
国内の動向の最新情報と事例紹介から得られる示唆にもとづき、子育て世代包括支援について、理解を深めます。
- 15:50～17:00 **演習** 講義ふりかえり～グループ・全体討論～  
吉備国際大学大学院社会福祉学研究科 教授 高橋 睦子 氏  
これまでの講義の内容を総括し、小グループでのふりかえり討論を含め、全体での議論を行います。
- 17:00～ **課外演習** 発表準備

平成29年

11月  
17日(金)

- 9:25～12:00 **演習** 発表・講評  
吉備国際大学大学院社会福祉学研究科 教授 高橋 睦子 氏  
研修の総括として、子育てを支援するまちをつくっていく中で、今後どのように行動をしていくか受講者全員が発表を行い、全体で共有します。
- 12:00～12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

平成28年度研修受講者の声 ～研修アンケートから～

- フィンランドのネウボラの実践が詳細にわかってよかったです。自町にあてはめて考えるよいきっかけとなりました。
- 実際に取り組まれているところのニーズ把握や人材育成は、とても参考になりました。
- 各市町村によってサービス内容や仕組みが異なるので、各自自治体に合った支援体制の構築が大切だと感じました。
- 各自自治体の現状や今後の取組について率直な意見が聞けてよかったです。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。